

「COVID19 における免疫機能に関する解析」

『新型コロナウイルスの制圧に向けた解析（承認番号 2019-71-0201）』

（研究代表者 河岡 義裕 教授）又は、『HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物に関する研究（承認番号 28-38-1211）』（研究代表者 四柳 宏 教授）

にご協力いただいている患者様へ

研究代表者：感染症分野 四柳 宏

2023 年 7 月

東京大学医科学研究所附属病院では、皆様にご協力をいただき、『新型コロナウイルスの制圧に向けた解析（承認番号 2019-71-0201）』及び『HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物に関する研究（承認番号 28-38-1211）』の研究を行ってまいりました。

このたび、「COVID19 における免疫機能に関する解析」として、免疫機能が低下している方が新型コロナウイルスに感染したときにおきる免疫反応などを研究することにいたしました。これにより、免疫機能の低下した方の予防や治療への理解を深めるとともに新型コロナウイルス感染症の治療法発見につながりたいと考えています。

この研究においては上記 2 つの研究で提供していただいた試料と情報を使わせていただきたく存じます。ご自身の試料・情報が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

【研究の目的と方法】

私どもは、免疫機能の低下している方が、COVID19(新型コロナウイルス感染症)に罹患した際の病態についてより正確に理解し、その予防やより良い治療法を開発することを目指しています。

本研究では、患者様から採取した保存血液を用いて、免疫細胞のゲノム遺伝子や作られたタンパク質を抽出し、その遺伝子配列や発現量の解析を行います。得られたデータは、東京大学医科学研究所感染症分野、東京大学大学院新領域創成科学研究科、東京大学新世代感染症センターにて解析されます。

【対象となる患者様にご協力いただきたいこと】

上記『新型コロナウイルスの制圧に向けた解析（承認番号 2019-71-0201）』（2020 年 3-9 月）及び『HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物に関する研究（承認番号 28-38-1211）』（2019 年 11 月-2020 年 9 月）にご提供いただきました患者様の試料及び診療情報を本研究にも利用させていただきたいと思います。

【個人情報の保護】

試料及び診療情報は、上記の研究のもとで付された符号により引き続き厳重に管理し、研究に用います。上記試料及び情報は、東京大学大学院新領域創成科学研究科、東京大学新世代感染症センターへ提供されますが、その場合も対応表は当院の個人情報保護管理者が保管・管理します。

【研究参加による利益・不利益】

利益・・・本研究にご協力いただくことで、患者様に直接的に利益となるようなことはありませんが、感染症研究の進展につながることを期待できます。

不利益・・・保存されている試料及び診療情報のみを用いるためご負担をおかけすることはありません。

【研究協力の辞退について】

本研究に試料及び診療情報が使用されることを辞退されたい場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。辞退の連絡を受けた場合、患者様の試料及び診療情報を本研究の対象から取り除きます。辞退のお申し出により、不利益が患者様に生じることはありませんのでご安心ください。但し、辞退のご連絡を受けた時に、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合は結果を廃棄できない場合がありますことをご了承ください。

【研究成果の公表について】

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者様の個人情報情報は厳重に守られますので、第三者に患者様の個人情報が明らかになることはありません。

本研究は、本研究所の倫理審査委員会の承認を得ていることを申し添えます。

本研究についてのご質問、あるいは、本研究への試料及び診療情報の使用について辞退されたい場合などは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。また、本研究について詳しくお知りになりたい場合には、研究計画書等の資料をご覧いただけますので（但し、他の対象者等の個人情報や知的財産の保護等に支障がない範囲内で）、下記の窓口までご連絡ください。

問い合わせ窓口：

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター感染症分野

よつやなぎ ひろし

四柳 宏

〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1

電話： 03-5449-5338, Fax： 03-5449-5427

E-mail; yotsudid@ims.u-tokyo.ac.jp